

# かんぱね ローカル線新聞

2009 夏  
発行 山村 郷音

## 最近はい止になったローカル線

- 2005 日立電鉄「能登線」  
のと鉄道「いび線」  
名鉄「いび線」
- 2006 北海道ちほく高原鉄道  
神岡鉄道
- 2007 くりはら田園鉄道  
鹿島鉄道
- 2008 三木鉄道  
高千穂鉄道

きびしいローカル線の現状  
10年間で10路線がはい止?!

今地方鉄道は利用者がどんどん減り、とても苦しい状況に追いこまれている。マイカーのふきう、少子高齢化、過剰な原因は様々だが、このままでは今まで利用していた人々の大切な生活の足がうばわれることになる。しかも利用者の多くは、学生やお年寄りなどである。

どうしたら地方鉄道のはい止を食い止め、未来に残すことができるのか。地方鉄道の生き残りをかけた工夫を特集し、地方鉄道へのエールをおくる。

## 天浜線特集

天浜とは青森県掛ねから新所原までの約68kmを走る鉄道。正式名は無量浜名湖鉄道。ほとんどの住んでいる町を走る鉄道

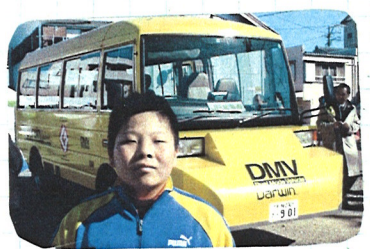
### 天浜にDMV走る!!



DMV(デュアルモードビグル)は線路と道路の両方を走ることでできる車両。マイクロバスをもとに作られたので定員は少ないが安くつくれる。燃費がよい。鉄道とバスの乗りかえなしで目的地まで行けるという長所がある。

### びびき記者のDMV試乗レポート

三ヶ日駅からDMVに乗った。でも、駅を出発してすぐ停車。運転士交代。DMVは道路と線路を別の人が運転しなければならないのだ。わずか10秒ほどでモードチェンジ。車輪が下り、前のタイヤがういた。線路を走る準備完了。さっさと線路上を走り始める。レールのつぎ目を通るときの振動が少し大きい。しばらくしてまたモードチェンジ! DMVなら、お年寄り子どもがのりかえなしで病院で買い物に行くことができる。



天浜にDMVが導入される日が来るのだろうか。

### 天浜元気UPは大作戦

- 利用者を増やすために天浜線ではいろいろの工夫をしているよ。
- ① 駅を増やす 昔30駅→今38(+8)
  - ② 無人駅の駅舎を「お店」に!!  
西気賀駅の八雲おしゃべりレストラン。フランス料理が食べられるよ。
  - ③ 天浜の施設見学ツアーの実施  
天竜二保駅の扇形軌、転車台は国の登録有形文化財。20夏より公開!!
  - ④ 天浜ウォークなどイベント実施  
天浜の駅と起点に沿線の名所をウォーキング 健康にもOK
  - ⑤ 遠州鉄道と連けた企画乗車券を販売
  - ⑥ 広報活動  
まね 近くの浜松市民に天浜の魅力を知らせてもらおうと地元の広報誌に特集を組んでもらったよ。  
枕木オーナー、SLを走らせようなど新戦略実施中

かんぱねローカル線

切な足として走り続けてほしい。

ある。天浜線同様地域の人の大切なお知らせとして走り続けてほしい。

つま、大切な電車である。

全国には様々なローカル線がある。天浜線同様地域の人の大切なお知らせとして走り続けてほしい。

### ユニーク銚子電鉄

銚子市内を走るわずか6.4キロの鉄道。一時ははい線になりそうだったが、ぬれせんべいの販売市民サポーターの協力などはい線をまぬがれた。最近ではユニークな切符の販売車庫見学なども行っている。

〈デキヨ〉  
〈シート〉  
〈ぬれせん〉

〈ラッピング電車〉

編集後記

ぼくは電車が好きだ。電車は見ると、乗ってよしの楽しい乗り物だ。ぼくの家の近くにも天浜線が通っている。小さな路線であるが、その地域の大切な生活の足である。また祖父、父そしてぼくも乗りつがれた思い出のつま、大切な電車である。